



平成26年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」 会長賞受賞について

この度、大阪国際空港(ITM)では、「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」において、大阪国際空港で発生した刈草を飼料化、肥料化した取り組みが高く評価され「会長賞」を受賞しました。今後も、大阪国際空港では空港周辺地域や就航都市の方々と連携し、空港ならではの環境の取り組みを継続して参ります。

○受賞内容

〈活動内容〉 『雑草一転、空港肥やせ!』

～大阪国際空港で発生する刈草をゴミでなく、資源として利活用～

〈活動概要〉 従来は焼却処分していた大阪空港の刈草を、独自の工夫により飼料化、肥料化することで焼却処分ゼロ(CO2削減)に挑戦し、これらを活用し、周辺地域と連携しながら環境循環活動を推進することで3R_(※1)活動の普及啓発に貢献している。

(詳細は次頁参照)

○ リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰制度

〈主 催〉 リデュース・リユース・リサイクル推進協議会

〈基 準〉 循環型社会の形成に向け、3Rに率先して取り組み、継続的な活動を通じて顕著な実績を挙げている者

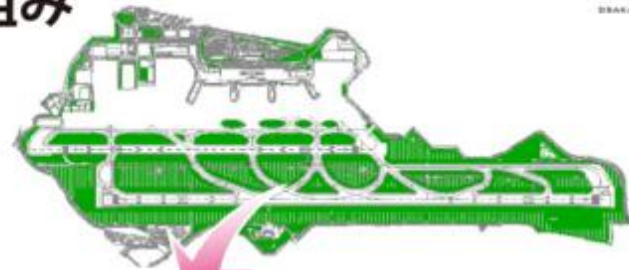
〈表 彰 式〉 2014年10月28日(火) KKRホテル東京

【リデュース・リユース・リサイクル推進協議会 HP】 <http://www.3r-suishinkyogikai.jp/>





環境循環型空港をめざした 取り組み



大阪国際空港の刈草が
年間900t発生している



※1 3R とは、Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の3つの英語の頭文字を表します。3R活動は3Rに取り組むことで限りある地球の資源を有効に繰り返し使う循環型の社会をつくらうとする活動。



KIX 20th ITM 75th